

自分を見つめる

人の生きかたは 皆同じようなもの

と気づいては

若いころ ちがうと 気づいた

外国映画 での生活の様子か ずいぶんちがう

家のつくり 家の中 桐慶品 服袋

会話が甲かう

物に釘さす 人に釘さす

考え分を見ても

いいところと感々としたり

そればかりのついでに 今更の と思うよりも

機会が与るに 映画を見ては

ある意味 映画が 今の教育の「キヤンズ」

とつてある

身につくやに と感じた

自分の生きかたを してわりもって

他人の言動に 左右されない

自分の生きかたを 思うに 注目し

とし けれど 昔からのルールが

しやうである

まよひながら

この道を歩くと来た

そればかり

自分としてみても何かと

しよじり 思うまの

長い間の生活に慣れた

行動 秀文を しますつてい

そして 好きなもの 9のとき

まじ そろそろいい

と変わりゆく人 思ふもの

もうこれ 少しは成長して

とよみながらのこと

2024
9/27